

1. 運動の法則

今回の講義は、「言葉を覚える」というよりは、「言葉と言葉の関係」を理解することが主眼の講義でした。一般的には単に覚えるだけよりも難しい話です。しかし、今回の運動の法則については、実感を伴って受け入れることができたいと願っていますし、実際、そのように受け入れてくれた人が多かったのではないのでしょうか。くどいようですが、これらの運動の法則はムチャクチャ大事です。皆さんの世界観が変わるくらい、大事な法則です。(cf. ラプラスの魔) ぜひ、しっかりと受け入れてください!

今日説明を聞いたら意外と常識的なことだったというが普通に分かって驚きました。暗黙記というがもう覚えられそうです。普段の生活で運動方程式も身でも、突然していつかは考えたこともないです。ニュートンさんすごいなあと思いました。

運動方程式のように式にならなると頭の中が混乱してよく分からなくなりました。法則も言葉で考えるとなんとなく理解できるのでしょうか?

個人的には、それは、「練習」だと思っています。つまり、1回で式を頭の中に受け入れることは、誰でも難しいと思います。では、

どうしたらいいか。それは、繰り返すことです。繰り返して、何度も見て、何度も自分の手で書いて(手は第二の脳と言われているそうです)、そうして自分のものにしていくしかありません。また、文章と式をセットにして理解することも大切だと思います。文章だけでは使いにくいし、式だけ覚えても意味を理解して使えないからです。

語学の上達方法を知っていますか? シュリーマンという人は、非常に多く音読すること、と言っています!

第一法則(慣性の法則)、第二法則(運動方程式)、第三法則(作用反作用の法則)を簡単に覚える方法があればいいのになあと思いました。

2. 勉強の方法

勉強にはコツがあります。例えば、記号の意味を理解する。普通のことです。「言葉の意味」に含めて考えるべきです。でも、その記号の選び方に理由があることがわかれば、もっと覚えやすいでしょう!

途中、Fがv, m, A なんかが出て来ましたが、全て英語のスペルの頭文字がたんですね。P37の表は要領のとおりと思いました。

今までNという単位を何とも思わずに使っていた。Nという単位の正体は、力の単位【毎秒】だと分かって、へつうれしかった。

そして、今まで勉強してきたこととの対応関係が、頭の中で自分でできるようにすると、「アハ体験」の

ようなことができ、頭に定着します! このコメント、ギガうれしいです! 逆には、色々な学んだこと、知っていることを、相互に結びつける習慣を持ってください。どの講義でも、それで理解が深まります!

3. その他

今学期は、私は週に6~8コマ担当です。こうして新聞作ったり準備もあります。その他、学内の仕事が3種類あり、

森先生のオフスアワーの月4と木4は授業が入るとして、2回も行けないのですが、それ以外の時分が先生が空いてる時間だとありますか?

それぞれ、会合があります。例えば、先週はその会合が4つありました。そんなこんななので「空いている時間」ありません。しかし、できるだけ時間をとりたいと思います。教員時間割は、e-Campusで調べられるはず。その上で、自分の時間の都合がつく時間を選んで、メールで送ってください。お互いになんとか調整しましょう。

テストの範囲は学習したところまででいいでしょうか?

はい。そうです。過去問を使って勉強していますか? 今回で、ちょうど半分です。この時期、改めて過去問を見直してみましよう!